

鳳南自 2・1・1
平成26年1月 23日

新城市長 穂積亮次 様

鳳来南部地域協議会

会長
豊田 精八

答 申

平成25年10月4日付け新市自5・1・3で鳳来南部地域協議会に諮問のありました件につきまして、地方自治法第207条の2の規定に基づき、以下の通り答申します。

答申の内容が、今回の諮問の目的である「本市の空き家対策」に反映され、対策が早期に実施されることを望みます。

答申までの検討概要

空き家の現状と意識調査のため、鳳来南部各区長へのアンケート調査だけでなく、戸数の多い下吉田及び上吉田については組単位での調査を行いました。

併せて、協議会委員にも意識調査を行い、協議会での検討を経て答申を作成しました。

諮問事項への回答について

以下、諮問事項の3項目について回答いたします。

(1) 空き家の現状について

空き家の件数、状態、連絡先については別紙資料1のとおりです。

空き家の総数は64件となりましたが、空き家を過ぎて廃屋になったものまで含めると件数は増大するものと考えます。

連絡先については、大半がわかるという回答ですが、これは現段階では連絡がつく世代がいるためであり、世代が変われば連絡がつかなくなる可能性が高く、近年中には連絡のつかない物件が増えるものと思われま

(2) 空き家の問題点について

空き家の問題点については、「住環境を悪化させている。」というのが総合的な意見です。具体的には、自身が居住する周辺景観の悪化。雑草が隣家に及ぶ、また、火災の心配。地区に空き巣が襲来する。ネズミやマミットを始めとする住家や作物に害を及ぼす動物が発生する。など地域の実情により具体例は変化します。

これらの問題は、本来、所有者による適正な管理がなされていけば発生しない問題ですが、所有者の高齢化や世代交代により故郷への来訪が減少し、管理意識が希薄となり、発生しているものと考えます。

また、これらの問題は、近い将来には相当数の案件が発生することが予想されるため、早期に対策を打ち、問題の予防に努めることが重要です。

(3) 空き家の望まれる解決方法について

家は誰かが住むことが一番ですし、危険な廃屋は解体することが一番です。そのために大きく分けて以下3点の解決方法が求められます。

① 居住可能な空き家、空き地を有効活用するための市と地域で取り組む制度の確立

鳳来南部地域は、「山吉田住環境プラン策定委員会」において空き家、空き地を定住促進用に活用していた実績があります。現在は一段落していますが、一定の成果はありました。地域だけでは運用の難しかった点などの反省点を、市役所との協働によりカバーできれば運用も可能かと思えます。

② 片付け及び解体の支援制度の確立

所有者側の問題に、片付ける手間がない、片付け方がわからない、片付ける費用がない（掛けたくない）といった面があると思えます。

個人所有物に直接公費をかけて片付けることは難しいと思えますので、地区で空き家を有効活用する場合に限り、地区民等で片づけを行う際は市の埋め立て処分場への搬入料金は免除するなどの支援が必要と思えます。

③ 所有者の管理意識を向上させるための連絡・指導を行う制度の確立

問題となる空き家は、所有者の管理意識の低下から生じるものと考えます。地域においても、遠方の所有者等へ連絡をすることもありますが、隣近所という間柄では草刈りや空き家の解体だけを依頼しにくいのが実情です。

そういった点から、市として所有者に対し、現状などを通知できる制度があれば、所有者と地域をつなぐ手段になり、空き家に対する管理意識を向上させることになると思われます。

また、近い将来には、隣家に危険を及ぼしたり、道路交通に支障を来すような危険な廃屋が発生することも予想されますので、市と地域が協力して所有者に連絡・対応できるような制度が必要と思えます。

終わりに

地域の先進例として、離村する際に住家付近に木を植えないという申し合わせがある集落があります。住み続ける人たちへの気遣いとして、意識の向上に役立つと思われます。こういった地域でできる対応にも可能性の高い物がありますが、いずれにしても地域だけ、市だけで対応できる問題ではありませんので今後の協力体制が求められます。

以上、本件答申とさせていただきます。

空家に関するアンケート集計

鳳来南部地域協議会

| | 空家有無 | 空家の戸数 | | | 連絡先 | | | | 問題には | | | 備考 | |
|---|------|-------|------|-------|-----|-------|------|----|-------|--------|-------|----|-----|
| | | 居住できる | 修理必要 | 取壊し必要 | 分かる | 大半わかる | 大半不明 | 不明 | なっている | なっていない | わからない | | |
| 1 | 下吉田 | 11有3無 | 27 | 12 | 9 | 6地区 | 5地区 | | | 5地区 | 9地区 | | 組集計 |
| 2 | 上吉田 | 2有2無 | 1 | 3 | 1 | | 1地区 | | 1地区 | | 4地区 | | 組集計 |
| 3 | 竹ノ輪 | 無 | | | | | | | | | ○ | | |
| 4 | 多利野 | 有 | 7 | | | | ○ | | | | ○ | | |
| 5 | 黄柳野 | 有 | 3 | 1 | | ○ | | | | | ○ | | |
| | 合計 | | 38 | 16 | 10 | 7地区 | 7地区 | 0 | 1地区 | 5地区 | 17地区 | 0 | |
| | 総計 | | 64 | | | | | | | | | | |

※下吉田・上吉田については、各組の回答を集計